

2024年2月6日
株式会社ファーストロジック

「次回も参加したい」が98%、 楽待が主催する不動産投資セミナーを先月開催

著名な不動産投資家による基調講演に定員1000名を超える申込が集まりました

本リリースのポイント

- ・2024年1月27日（土）に楽待が主催するオンライン不動産投資セミナーを開催
- ・3名の著名な不動産投資家が登壇し、不動産投資の規模拡大や空室対策、節税対策について解説
- ・セミナー後の参加者アンケートでは「次回も参加したい」が98.2%



写真左からセミナーの司会を務めたchisatoさん、基調講演で講師を務めた鳥山昌則さん

国内最大の不動産投資プラットフォーム「楽待」 (<https://www.rakumachi.jp/>) を運営する株式会社ファーストロジック（本社：東京都中央区、東証スタンダード上場、証券コード：6037）は、2024年1月27日（土）にオンライン不動産投資セミナーを開催しました。このセミナーはファーストロジックが定期的で開催しているもので、今回が第6回目となります。定員1000名を超える申し込みをいただき、開催後のアンケートでは満足度が5段階中4.4、「次回も参加したい」方が98.2%と非常に高い満足度となりました。当日の詳細やアンケート結果については、[こちらの記事](#)からご確認ください。

楽待のオンライン不動産投資セミナーとは？

ファーストロジックが主催する、オンライン不動産投資セミナーです。実績のある著名な不動産投資家による基調講演と、出展企業による講演を聞くことができます。人気の不動産投資家による講演を無料で聴くことができるため、毎回満席となっています。これまで開催されたセミナーは、有料会員サービス「楽待プレミアム」に加入すると、すべて視聴することができます。450ページ以上のセミナー資料のダウンロードも可能です。

<https://www.rakumachi.jp/news/series/seminar-archive>

セミナー参加者の声

- ・投資スタンスが異なる先輩大家のリアルな経験に基づいた貴重な話を聞いて、大変勉強になった（30代・会社員）
- ・無料とは思えぬ情報の量と質に感銘を受けました（50代・会社員）
- ・著名投資家さんの不動産投資における拡大プロセスのお話が大変参考になりました（40代・会社経営者）
- ・昔ではなく、今の情勢に特化した戦略が聞いてとても参考になりました（50代・個人事業主）
- ・不動産投資を開始したばかりの自分にとってちょうど知りたい情報がぎっしりつまったセミナーでした（40代・公務員）

【不動産投資の「楽待」概要】

2006年3月に開設した「楽待」は、月間168万人が訪れる、使いやすさ・利用者数・掲載物件数・No.1(*1)の不動産投資プラットフォームです。全国4800社の不動産会社が毎日物件情報を登録しており、ユーザーは自身の希望条件で絞り込んで、目当ての物件を探すことができます。また、不動産投資専門メディア「楽待新聞」を通じ、業界のニュースや不動産投資の成功談・失敗談などを発信。公式YouTube「不動産投資の楽待（らくまち）」はチャンネル登録者数46.8万人、総再生回数は2億2200万回にのぼります。（2024年2月時点）

不動産業界のDX（デジタルトランスフォーメーション）を促進するため、2020年6月には、不動産会社とオンライン通話ができる「ビデオ通話」機能もリリースしました。更に2022年6月には有料会員サービス「楽待プレミアム」を開始。登録することで、業界初(*2)の独自機能「賃貸経営マップ」やプレミアム会員限定動画が見放題になります。

「公正な不動産投資市場を創造する」というビジョンのもと、不動産投資家・加盟不動産会社の双方にとって使いやすい機能やサービスの提供に努めてまいります。

【会社概要】



社名：株式会社ファーストロジック

URL：<https://www.firstlogic.co.jp/>

上場市場：東証スタンダード（証券コード：6037）

本社：東京都中央区八丁堀三丁目3番5号 住友不動産八丁堀ビル5階

設立：2005年8月23日

事業内容：国内最大の不動産投資プラットフォーム「楽待」の運営

【本件の問い合わせ】

株式会社ファーストロジック広報担当

携帯電話：080-4775-3086（金子）／080-4129-5743（尾藤）

固定電話：03-6833-9438

E-mail：rakumachi@firstlogic.co.jp

*1 『物件数 No.1』：日本マーケティングリサーチ機構調べ（2022年12月）

『使いやすさ No.1』：ゴメス・コンサルティング調べ（2022年12月）

『利用者数 No.1』：自社調べ（2022年12月）

*2 自社調べ（2023年4月）

